

Angle

アングル



江川さんとクラスメイト

「すそのかるた」を考案

江川 茉莉那さん (和泉・9歳)

東小学校4年生の江川茉莉那さんが考案した“すそのかるた”が市内の小学校に寄贈されました。

このオリジナルかるたは、遊びながら裾野の自然

や歴史、産業などを学ぶことができるように工夫されています。江川さんが小学3年生の夏休みの宿題で創作したかるたを基に、お母さんと一緒に完成させたものです。

絵札には江川さんの描いたイラストが用いられています。「あわおどりまでに夏の宿題おわるかな」「てがとどくかな ふじさんちょうの星」「ねばねばねばねばモロヘイヤ」などの読み札の言葉に、みずみずしい感性が光ります。「ことばを考えるのが大変でした」と江川さん。特に“ん”の字が難しかったそうですが、おしまいの字を“すそのん”でまとめたところはお見事です。

「このかるたは学校で楽しく遊ぶだけではなく、おじいちゃんやおばあちゃんにも使ってほしいです」と笑顔で話す江川さん。「今度は“すそのかるた”の英語バージョンをつくって海外の方にも遊んでもらいたいです」と前向きです。今後もいろいろなアイデアで裾野の魅力を伝えてくれそうです。



市民文化センターNABI

6月の休館日

6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

☎ 993-9300

富士山世界遺産登録3周年記念 はせみきた和太鼓コンサート

現在、当市を拠点に活動しているはせみきたの和太鼓コンサートです。太鼓デュオ「ようそろ」や林英哲率いる「英哲風雲の会」でも活躍する太鼓奏者「はせみきた」の裾野公演が決定しました。

とき／9月11日(日) 15時30分～ ※開場▶15時

ところ／多目的ホール

料金／全席指定(税込) ※3歳以下は入場不可
一般 3,500円 高校生以下 2,000円

発売日／6月18日(土) 9時～

出演／はせみきた(和太鼓)、ゲスト:山田路子(篠笛)、友情出演:五竜太鼓保存会

◆聴いて!触れて!

はせみきたの和太鼓ワークショップ

コンサートの公演に先立ち、無料の和太鼓体験ワークショップも開催します。

とき／8月11日(木) 13時～

ところ／多目的ホール

料金／無料

申し込み／事前に市民文化センターへお申し込みください。 ※電話可



富士の彩る 裾野を

富士山資料館

☎ 998-1325



境をめぐる論争

江戸時代は、富士山の周りには裾野が広がり、山林や原野となっていました。その多くは周辺の村々の入会地(地域の住民が一定の山林・原野・海などを共同で使用する所)となっていました。現在と違って測量に基づく地籍図もありませんでしたので、各地で境をめぐる争いが起きました。

写真は寛文9年(1669)、富士郡・沼津領の村々と須山村との境を争った際の判決文と絵図です。判決の要旨は、「須山村から提出された証文は証拠としてはっきりしており、須山村から申し出たように境とし、後々のために境目に印を押しておく」です。

この訴訟には、勘定奉行1人・町奉行2人・寺社奉行2人・老中1人があたっています。現在でいうと最高裁判所にあたる評定所^{ひょうじょうしょ}で裁決が行われました。

判決文



絵図



(富士山資料館展示品)

